

## 第8期（2024年度）第1回サイエンスカフェ報告 ～植物のヒミツを発見しよう～

開催日時 2024年11月16日（土）13:30～16:00

開催会場 埼玉大学理学部（豊田研究室）

参加者 中学、高校生等10名

\*\*\*\*\*プログラム\*\*\*\*\*

### 1. 講演 「植物のヒミツを発見しよう」

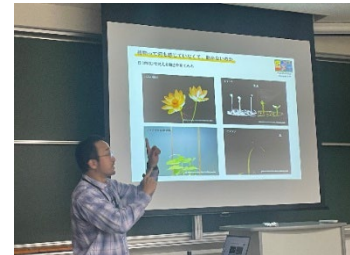
埼玉大学 理学部分子生物学科

教授 豊田 正嗣 氏

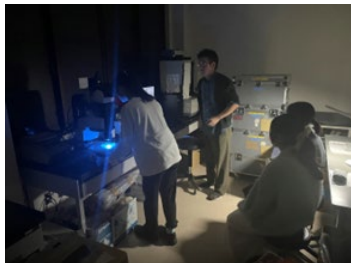
### 2. 大学の研究室で実験体験

### 3. 研究者を囲んでの交流会

\*\*\*\*\*



大隅基礎科学創成財団は「植物のヒミツを発見しよう」をテーマにサイエンスカフェを開催しました。共催者は科学技術振興機構・戦略的創造研究推進事業（JST・ERATO）でした。まず、開催責任者を務めた埼玉大学の豊田正嗣教授が講師として登壇。一方的な講義にするのではなく、対話をしながら理解を深めてもらうことを意識しながらの講演となりました。豊田教授は植物の機械刺激受容後の信号伝達のメカニズムなどを解明し、植物も動物のような感覚をもつことを示す多くの研究成果によって世界的に注目されています。



次に参加の中高生は、大学の研究室で実験を体験しました。普段何気なく目にする普通の植物もヒトと同じように触れられたことを感知します。それを“蛍光ライブイメージング”という方法を用いて観察し、最新の顕微鏡で植物が指で触れられた瞬間を見てもらいました。植物の反応を観察する実験を通して大学での研究に一層興味を持ってもらうことができました。

交流会では、参加者と若手研究者が直接会話をしました。研究の道に進んだきっかけなどを参加者が自由に質問し、研究者が丁寧に回答しました。将来研究職を希望しているという高校1年の男子生徒は「研究のやりがい、研究室の雰囲気など、現場で活躍する研究者から生の声を聞くことで参考になった」と話していました。



研究装置で植物を観察し、教科書に載っていない最先端の学説に触れ、大学での学びや研究を体験できたことで、多くの参加者から「面白かった」「植物の深さを知り興味がわいた」などのアンケート回答をいただきました。最後に開催準備から当日開催までご尽力いただいた埼玉大学の豊田教授を始め、スタッフの皆様に心より感謝申し上げます。

サイエンスカフェの様子は、メディアでも紹介されました。日本経済新聞(2024/11/18)

『大隅財団、埼玉大学で「科学カフェ」 中高生ら研究体験』

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOCC1721V0X11C24A1000000/?msockid=2d6fe13bb8236a1b238af594bc2368cf>

公益財団法人 大隅基礎科学創成財団